

症状の説明ガイド

あなたやあなたが介護する患者さんがパーキンソン病に関連する幻覚や妄想を経験している場合、これらの質問に対するあなたの回答を書き留め、次回の来院時に担当医師と共有することが役立つかもしれません。



自分が見たり、聞いたり、感じたり、経験したり、信じたりすること

1. 人、動物、物など、実際には存在しないもの（幻覚）を見たり、聞いたり、感じたりしたことはありますか？ ある場合、どのくらいの頻度で起こりますか？
2. 愛する人（配偶者、介護者、友人など）があなたから盗んだり、あなたを害したり、不誠実な態度を取ったりすると思いだんだり、恐怖を感じたりしたことはありますか？
3. 幻覚や妄想を経験した結果、日常生活に変化がありましたか？



影響について

4. これらの幻覚や妄想について、どの程度動揺していますか？
5. これらの幻覚や妄想について、ご家族はどの程度動揺または心配していますか？ 幻覚や妄想のことを知らない人の場合、どの程度動揺すると思えますか？
6. 幻覚や妄想を経験することに関して、どのようなことが心配ですか？
7. 幻覚や妄想の影響について、どのような質問がありますか？
8. これらの経験のいずれかを、愛する人や医療従事者に伝えましたか？